

平成22年10月24日

飲み屋街の魅力を絵巻で表現するアートイベント 「思い出横丁街並み絵巻プロジェクト 2010」

新宿西口商店街振興組合と笠尾敦司（東京工芸大学 准教授）は、2010年10月22日から11月26日まで、新宿駅西口の飲み屋街、思い出横丁にて「思い出横丁街並み絵巻プロジェクト 2010」を実施します。

このプロジェクトは、戦後の闇市の風情が残る「思い出横丁」を、街を愛する人たちの手で絵巻にするものです。横丁の風景をもとに笠尾が下絵を制作し、横丁を訪れた人々に水彩絵の具で彩色してもらいます。仕上がった絵は長さ8mの巨大なのれんに印刷し、思い出横丁の通りに展示します。アートを通して横丁の将来を多くの人に考えてもらうとともに、横丁の記録を残す意味もあります。



昨年の様子

巨大なれんの展示は今年で3回目となります。3列ある店の並びの様子を1年に1列ずつ絵巻として制作して、今年で全ての並びの絵巻が揃いました。

このプロジェクトは補助金に頼らない運営を目指しており、関連アートグッズの販売で次の開催費用を賄うことが目標のひとつでもあります。今回は、完成した3本の街並みをTシャツにして販売します。このTシャツも作品として思い出横丁に展示します。横丁の記録を残すべく今後も継続的に活動するため、500枚の販売を目指します。



街並み絵巻Tシャツ

【開催開場】



【お問合せ先】

東京工芸大学 広報課 担当：林
電話＝03-5371-2668
FAX＝03-3375-0046
E-MAIL＝kikaku@office.t-kougei.ac.jp

東京工芸大学 概要

東京工芸大学は、大正12年、当時メディアの最先端であった我が国最初の写真の専門学校として設立されました。近年、工学部と芸術学部の2学部からなる特色ある4年制大学として、我が国初のアニメーション学科を創設し、更に平成19年4月には東日本初となるマンガ学科を増設するなど、常にメディア芸術・コンテンツ芸術の発展に先導的役割を果たしてきました。現在は、「工学×芸術=∞（無限の可能性）」という考え方のもとで工学部と芸術学部の様々な連携教育及び活動を進めており、創造性とオリジナリティーあふれる人材を育成しています。

理事長・学長

学校法人東京工芸大学 理事長 小野茂夫（おの しげお）
東京工芸大学 学長 若尾真一郎（わかお しんいちろう）

所在地

中野キャンパス 東京都中野区本町2-9-5
厚木キャンパス 神奈川県厚木市飯山1583
ホームページ: <http://www.t-kougei.ac.jp/>

設置学部・大学院等（学生数4,790名：平成22年5月1日現在）

【工学部】

メディア画像学科、生命環境化学科、建築学科、コンピュータ応用学科、電子機械学科

【芸術学部】

写真学科、映像学科、デザイン学科、インタラクティブメディア学科、アニメーション学科、ゲーム学科、マンガ学科

【大学院】

工学研究科、芸術学研究科

主な沿革

大正12年 小西写真専門学校設立（現東京都渋谷区）
昭和25年 新学制により東京写真短期大学として発足（東京都中野区）
昭和41年 東京写真大学に改組し工学部開設（神奈川県厚木市）
（東京写真短期大学を短期大学部に改称）
昭和52年 東京工芸大学に改称
平成6年 芸術学部を設置（写真学科、映像学科、デザイン学科）
平成13年 芸術学部メディアアート表現学科を増設
平成15年 芸術学部我が国4年制大学初めてのアニメーション学科を増設
平成16年 工学部学科を再編成
平成19年 芸術学部マンガ学科、アニメーション学科にゲームコースを増設
平成21年 工学部ナノ化学科を生命環境化学科に名称変更
平成22年 大学院工学研究科の建築学専攻を建築学・風工学専攻に名称変更
工学部システム電子情報学科を電子機械学科に名称変更
芸術学部アニメーション学科ゲームコースをゲーム学科に改編
芸術学部メディアアート表現学科をインタラクティブメディア学科に名称変更